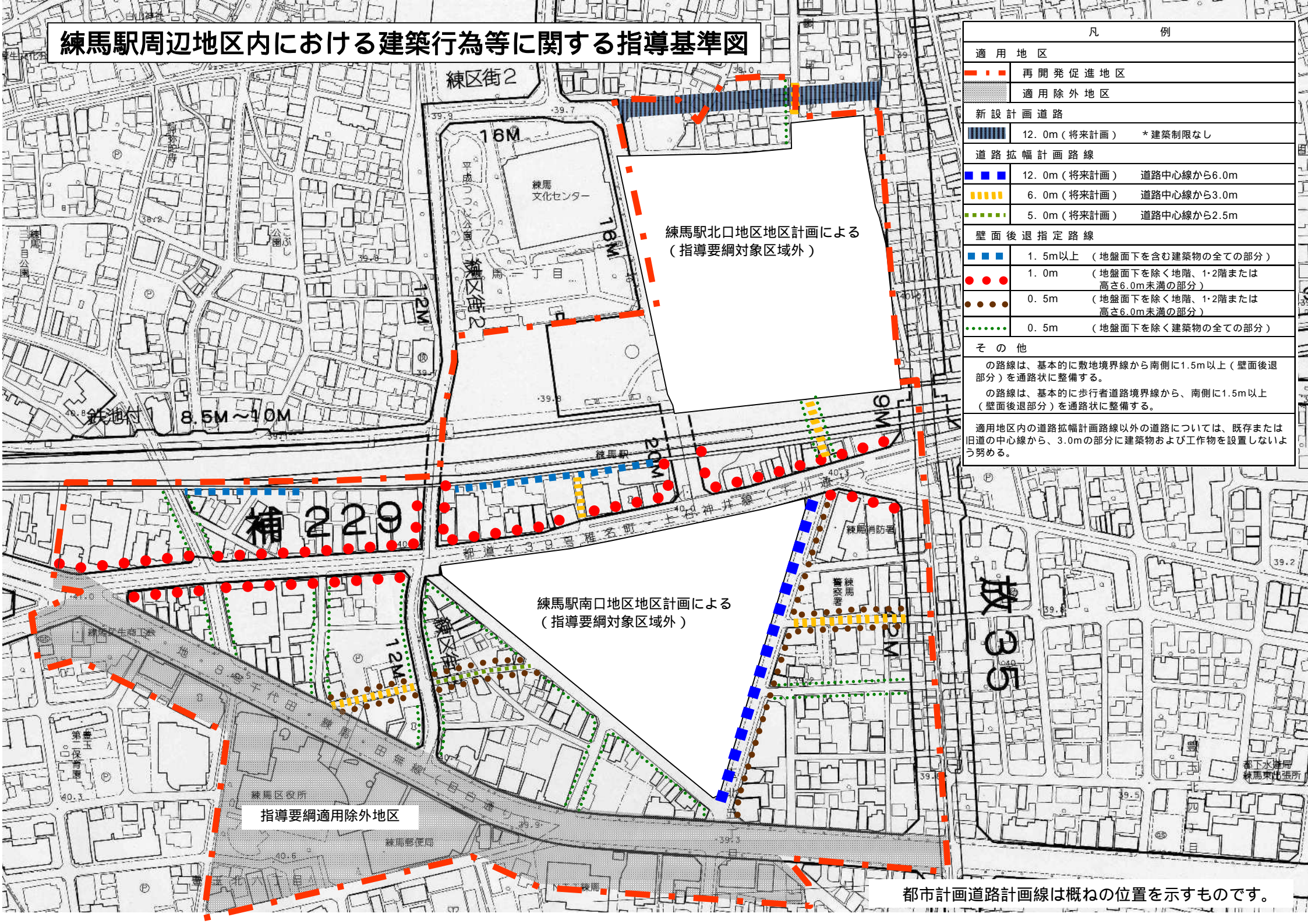


練馬駅周辺地区内における建築行為等に関する指導基準図



凡 例		
適用地区		
	再開発促進地区	
	適用除外地区	
新設計画道路		
	12.0m (将来計画)	* 建築制限なし
道路拡幅計画路線		
	12.0m (将来計画)	道路中心線から6.0m
	6.0m (将来計画)	道路中心線から3.0m
	5.0m (将来計画)	道路中心線から2.5m
壁面後退指定路線		
	1.5m以上	(地盤面下を含む建築物の全ての部分)
	1.0m	(地盤面下を除く地階、1・2階または高さ6.0m未満の部分)
	0.5m	(地盤面下を除く地階、1・2階または高さ6.0m未満の部分)
	0.5m	(地盤面下を除く建築物の全ての部分)
その他		
の路線は、基本的に敷地境界線から南側に1.5m以上(壁面後退部分)を通路状に整備する。		
の路線は、基本的に歩行者道路境界線から、南側に1.5m以上(壁面後退部分)を通路状に整備する。		
適用地区内の道路拡幅計画路線以外の道路については、既存または旧道の中心線から、3.0mの部分に建築物および工作物を設置しないよう努める。		

練馬駅北口地区地区計画による
(指導要綱対象区域外)

練馬駅南口地区地区計画による
(指導要綱対象区域外)

指導要綱適用除外地区

都市計画道路計画線は概ねの位置を示すものです。